

交流委員会 - Bグループ

LA CITTADELLA 見学会

— 川崎の複合施設



安東 政朗

■ 11月12日にBグループで、鈴木交流委員長にも参加いただき、川崎にあるLA CITTADELLAの施設見学会をしてきました。この施設は、日本初のシネマ・コンプレックス「チネチッタ」をはじめとした、ショップ、レストラン、クラブなどの複合施設です。

同日は、株式会社 チッタエンタテインメントの高木亮一取締役と、同氏と親交が深く今回の企画にご尽力いただいた株式会社INA 新建築研究所の小俣光一理事に参加いただきました。ちなみに小俣理事とBグループ賛助会員田島ルーフィング株式会社の和智さんが学校の先輩後輩の間柄であります。

高城取締役からLA CITTADELLAの歴史や建設計画当時のお話をうかがいました。歴史としては古く、1922年、創業者の美須_氏が、人々に楽しみを与える町を育

てたいとの志のもと、東京の日暮里で娯楽街づくりを計画し、映画館の経営を始めた年までさかのぼるそうです。

その後、関東大震災や太平洋戦争という惨禍も乗り越え、川崎や蒲田などで映画館の建設を続け、昭和62年には日本初のシネマ・コンプレックス「チネチッタ」をオープンさせます。LA CITTADELLAは平成14年のオープンですが、四年連続で年間動員数・興行収入日本一を続けたこともあるそうです。

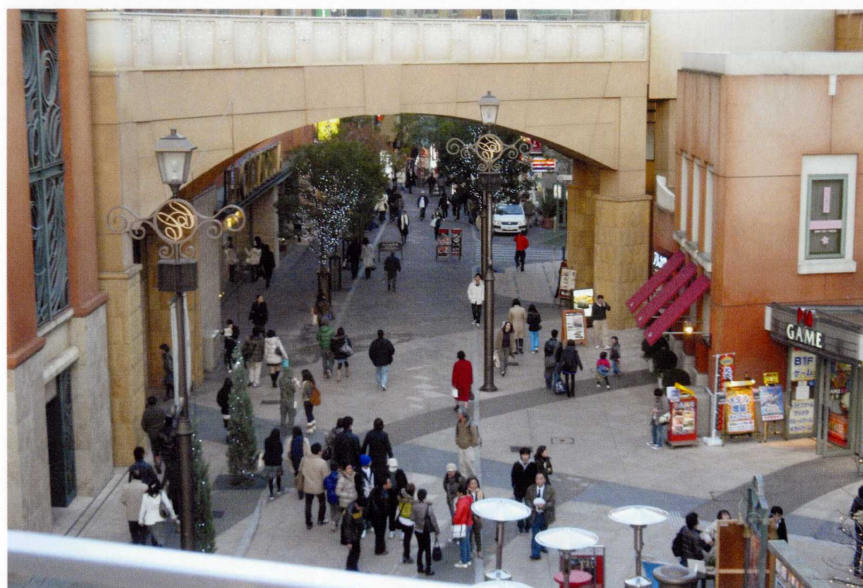
高城取締役に先導してもらい、施設内の見学を行ないました。建物はイタリアのトスカーナ地方のヒルタウン（丘の上の町）をモチーフに作られており、ヨーロッパを思わせる石畳の小道を歩くと様々な店舗が連なっています。

一通り見学をした後に、同施設内のイタリア料理店「IL PACIOCCONE DI CHIANTI」で懇親会の開始。乾杯に用いた「LAMBRUSCO DELL' EMILIA」というロゼのスパークリングワインは、口当たりがよく超美味。日本ではこの店でしか扱っていないというレアものであり、おみやげにと求められた人もいました。晩秋の川崎で異国情緒の時間を過ごすことができました。

〈アーキヤマデ(株)〉



アーバンビレッジ



石畳のチネチッタ通り



ショップ



施設をつなぐ空中回廊